

出展のご案内

ワイヤレス技術の利用が
あらゆる産業を活性化し、新需要を創造する。
その先進ソリューションが集結！

第1回無線技術応用産業展 —モバイルパワー2010—

2010年7月14日(水)▶16日(金)

東京ビッグサイト 東1・2ホール (ワイヤレスジャパン2010と同時開催)

主催：株式会社リックテレコム 企画運営：日本イージェイケイ株式会社

後援(予定)：総務省、(財)日本ITU協会、(社)電波産業会、(社)電気通信事業者協会、(財)インターネット協会、YRP研究開発推進協会、
特定非営利活動法人ASP・SaaSインダストリー・コンソーシアム、(社)デジタル放送推進協会、情報通信ネットワーク産業協会、
(財)デジタルコンテンツ協会、(財)テレコム先端技術研究支援センター、次世代電子商取引推進協議会、
(有中)日本ICカードシステム利用促進協議会、(社)日本インターネットプロバイダー協会、(社)日本自動認識システム協会、
NPO日本ネットワークセキュリティ協会、(社)日本ケーブルテレビ連盟、(財)テレコムエンジニアリングセンター、
(社)デジタルメディア協会、(財)店舗システム協会、日本チェーンストア協会、日本百貨店協会、(社)日本ショッピングセンター協会

特別協力(予定)：モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム、
モバイル マーケティング ソリューション協議会、(社)日本マーケティング協会、
ZigBee Alliance、ZigBee SIG-J、Bluetooth SIG、WiFi ALLIANCE

<http://www.wjexpo.com>

医療、物流、自動車・・・さまざまな産業分野における ワイヤレス技術の利活用をサポートする

「第1回無線技術応用産業展」がスタート!

「第1回無線技術応用産業展」は、これまで「ワイヤレスジャパン」のなかで取り組んできた「ワイヤレス／モバイル技術の各産業での利活用」を切り出し、さまざまな産業での広がりや利用実態を伝える専門展示会としてスタートします。

無線技術の応用がさまざまな産業で 花開きつつあります

これまで移動通信キャリアや端末ベンダは、無線モジュールや専用端末の開発を積極的に進め、より多くの産業界で無線技術が応用されていくことを推進してきました。すでに医療や物流の現場では業務効率を改善したり、遠隔での操作を可能にするなどの取り組みが始まっています。農業など、これまで無線技術とは縁遠いと思われていた産業分野でも、ワイヤレスの利便性を生かした管理ソリューションの提案が始まっており、まさに「M2M」を実現する素地が整いつつあります。また、ZigBeeやBluetoothなど近距離をつなぐ無線技術やRFIDなどのセンシング技術は本来、各種機器へ組み込んだときに威力を発揮するため、具体的なシステムやソリューションに仕上げたから特長をアピールし、提案していくことが最も重要になってきています。

業種別ソリューションをアピールする場、 新たなニーズを発掘する場として、 ご活用ください

そこで「第1回無線技術応用産業展-モバイルパワー2010」では、さまざまな産業・業種・業態に向けて無線技術の利活用を促進するワイヤレスソリューションやシステム、またはそのベースとなるワイヤレス技術や通信モジュールなどを広くアピールしていただく場として、展示とセミナーを機能的に組み合わせて提供していきます。

貴社の技術力や製品の魅力、導入効果をアピールする場としてはもちろん、ニーズ調査やソリューションに対する来場者の反応を確認する場としても是非、「第1回無線技術応用産業展-モバイルパワー2010」をご活用ください。

フォーカスする産業分野

医療・福祉・介護

「i-Japan戦略2015」のなかでは、「医療・健康分野」が三大重点分野の一つとして指定されています。ワイヤレスジャパン2009での展示に引き続き、今回も医師不足に悩む地方都市、離島地域における遠隔医療や、未病対策としてのヘルスケア、そして要介護者と関係者間のコミュニケーションを支えるさまざまな無線ソリューションの展示をめざします。

健康・スポーツ

食生活と運動を組み合わせる健康管理を行う「モバイルヘルスケア」が注目を集めています。

小売

大手チェーンストアでは、モバイル端末をマーケティングツールとして活用する動きが活発化しています。モバイル端末ならではの効果的広告展開、効果測定方法、またデジタルサイネージと連携した実店舗への集客など小売業界で広がるモバイルの利活用最前線に迫ります。

物流

GPSと連動した配送管理やRFIDによる物流トレーサビリティ、倉庫管理ソリューションなど、輸送、荷役、保管の物流分野で無線技術の利用が浸透しはじめています。また、これに呼応して業務用ハンディターミナルの高機能化も進んでいます。サード・パーティー・ロジステクスのような輸送から保管までを担うモデルも生まれ、物流市場は業務効率化が進行しており、ワイヤレスICTの応用が広がっています。

農業

深刻化する農業従事者の高齢化や後継者不足、低い生産性に対応する手段として、各種センサーや携帯電話ネットワークを活用した生産活動の活性化と効率化が始まりました。規制緩和も手伝って、企業がビジネスとしての農業に参入しやすくなり、ICT産業利用の新市場として注目が集まっています。

AV・ホームICT

プリンタとPC、ディスプレイとDVDプレイヤーなど、家庭内のさまざまな機器間をワイヤレスネットワークで接続するニーズが高まっています。ハイビジョン動画を伝送するためのHDMIはもとより、新しい通信規格としてTransferJetやWirelessHDといったホームネットワークに適した方式が登場しているほか、携帯電話サービスでホームネットワークを展開しようとするフェムトセルの実用化に期待が集まっています。

自動車・ITS

2012年7月、700MHz帯がITSに割り当てられることに伴い、現在「車車間通信」「路車間通信」「自動車向け放送」などの研究開発が進められています。他方、2009年7月から商用サービスが開始されたモバイルWiMAX、またUWB(500MHz帯高速無線通信)の導入に向けた研究も進められており、今後の展開に注目が集まっています。これら高度ITS実現のための最先端の取り組みを紹介します。

食品分野

食の安全とワイヤレスICTをテーマにした企画ゾーンです。「生産」「処理」「加工」「卸売」「輸送」「小売」などの各フェーズをトレーサビリティ技術によって管理することにより、消費者に安心安全な食品を提供します。また、ICタグやセンサー技術を応用し育成管理をする植物工場の展開も広がっています。

その他

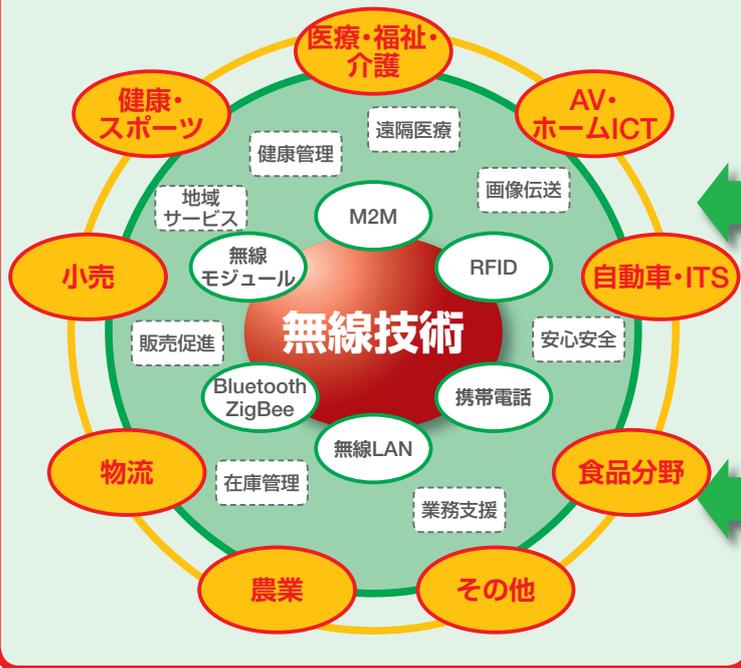
公共、教育、FA、金融・決済、電子書籍などについても、取り上げていきます。



第1回無線技術応用産業展

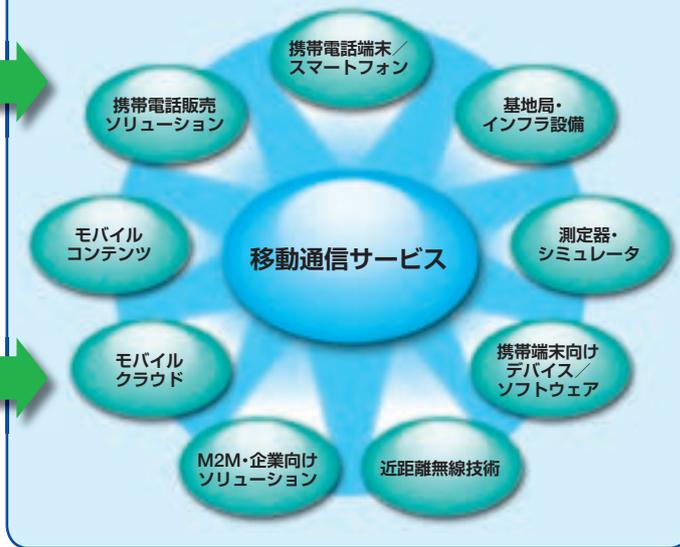
モバイルパワー2010

各種産業分野へのモバイル/ワイヤレス技術のさらなる利用を支援します。



ワイヤレスジャパン 2010

ワイヤレスジャパンは、ワイヤレス技術の進化をキャッチアップし、新製品や新サービス、新ソリューションを発信します。



フォーカスするシステム・ソリューション

M2Mソリューション

無線技術応用のベースとなっているM2Mソリューションは、自動販売機管理、駐車場管理、遠隔検針及び監視サービスなど、幅広い業務へ採用され始めており、無線技術応用産業展の根幹を成すソリューションであることは間違いありません。医療・福祉・環境・交通・防災・セキュリティなど、あらゆる分野への広がりをキャッチアップします。

近距離無線ソリューション

無線LANやZigBee、Bluetoothなどの近距離無線技術は、無線ネットワークの“足回り回線”としてなくてはならないものになっています。スマートグリッド構想の中でZigBeeの応用が検討されるなど、将来性の高さにも注目しておきたいところです。標準化の進展やモジュールの開発動向とともに、さまざまな分野に向けた具体的な製品やソリューションが競い合うことで、応用産業展の一翼を担います。

RFID/各種センサーソリューション

RFIDや各種バーコードをセンサーで読み取る自動認識ソリューションも、無線技術応用産業展の極めて重要なソリューションと位置づけています。最近では、センサーで読み取ったデータを情報システムへ伝送するネットワークにも携帯電話が活用されるなど、オールワイヤレス化が急進しており、トータルソリューションの提案が見どころとなります。

デジタルサイネージ

屋外・店頭、公共空間、交通機関などあらゆる場所でネットワークに接続したディスプレイなどの電子機器を使用し情報を発信するデジタルサイネージは、将来1兆円産業となることが予想されています。モバイル端末とデジタルサイネージの連携による効果的な広告展開や店舗への誘導など、さまざまなシステムやソリューションが誕生しています。

無線モジュール

家電製品や各種産業機器、車載機器などに無線機能をもたせるときに便利な無線モジュール。携帯電話、無線LAN、ZigBee、Bluetoothなど、さまざまな無線方式に対応したものが揃っています。これらを組み込んだ最新製品やソリューションは、まさに無線技術応用産業展の主役であり、最大の見せ場です。

ハンディーターミナル

店舗や物流の各拠点で活躍するハンディーターミナルはセンサー機能を内蔵することが多く、無線LANなどへの対応もかなり進んでおり、各産業での無線応用を牽引する役割を果たしています。最近では、OSにLinuxやWindows CE、Windows Mobileを搭載した機種が登場しているほか、スマートフォンで代替する動きもみられ、オープン化の進展に注目していきます。

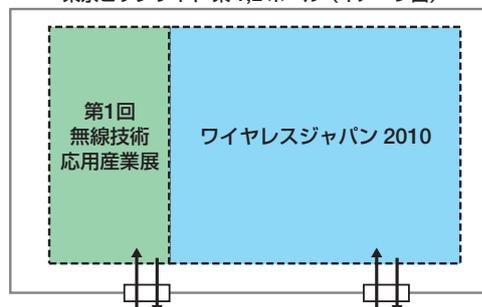
その他

カメラ遠隔監視ソリューション、入退室者管理ソリューション、MVNO、カーナビ/ITS(高度道路交通システム)なども取り上げていきます。

開催要項

- 日時:2010年7月14日(水)~16日(金) 10:00-17:30(最終日は17:00終了)
- 場所:東京ビッグサイト 東ホール(ワイヤレスジャパンと同一ホール内)
- 来場予定人数:40,000人(ワイヤレスジャパンの来場者を含む)
- コンファレンスプログラム(予定)
各種ソリューションフォーラム(小売、物流、医療、農業など)
RFIDソリューションフォーラム、M2Mビジネスフォーラム
- 集客プロモーション
各種産業のメディアとの連携、プレスリリースの送付、会期中のテレビ、新聞などへの取材誘致、出展企業の業界団体との協力関係構築、招待券配布、団体機関紙への告知掲載、タイアップ、ワイヤレスジャパン来場者への告知など。

東京ビッグサイト 東1,2ホール (イメージ図)



展示会出展料金

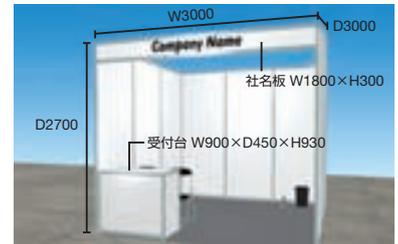
展示会の出展料金プランです。会場に出展場所だけを確保し、各社でブース造作をするスペース料金、製品やパネルだけを持ち込むだけで準備の整う基本パッケージブース料金、ブース装飾も料金に含めたセミ・デザインド・ブース料金などがあります。

スペース料金 [3小間以上の場合]	スペース料金 [1、2小間の場合]	基本パッケージブース料金
¥425,250(税込) / 小間(3m×3m)	¥456,750(税込) / 小間(3m×3m)	¥576,450(税込) / 小間(3m×3m)

基本パッケージブースに含まれるもの

展示スペース/壁面パネル(白)/カーペット/和英社名板/受付カウンター1台/椅子2脚/蛍光灯2灯/800wコンセント1ヶ/屑籠/会期中の小間内清掃

※会期中の電気使用量はこちらには含まれていません。ご注意ください。



セミ・デザインド・ブース料金 [スペース料金+ブース装飾のお得なセット]

格安で・手間いらずでブース作りが可能です！

	2小間モデル	4小間モデル	ベンチャー向け特別パック
出展料金	¥1,281,000(税込) スペース料金 ¥913,500 + ブース造作費 ¥367,500	¥2,488,500(税込) スペース料金 ¥1,701,000 + ブース造作費 ¥787,500	¥105,000(税込) 小間(2m×1.5m)
ブース仕様			
備考	セミ・デザインド・ブース料金に含まれるもの 展示スペース/壁面パネル/床パンチカーペット/上部社名看板/受付カウンター/展示台カウンター チェア ※電気工事(一次/二次)ならびに電気使用量はこちらには含まれていません。ご注意ください。		ベンチャー企業向け特別パック出展規定 設立3年以内/資本金一千万円以下でワイヤレス(モバイル)関連技術/製品を持っている企業

資料オーダーフォーム

ご希望の項目に (チェック入り)を入れてください。

▶ FAX: 03-6459-0445 [日本イージェイケイ(株)]

最新の小間図面が欲しい(出展したい/出展を検討したい) コンファレンス/ワークショップに参加したい

出展企業限定 ガイドブックへ広告を掲載したい Webサイトにバナー広告を掲載したい 展示場バナーに協賛したい

予約小間数:	小間	出展予定 製品ジャンル:	<input type="checkbox"/> M2 Mソリューション <input type="checkbox"/> デジタルサイネージ <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> 近距離無線ソリューション <input type="checkbox"/> 無線モジュール ()	<input type="checkbox"/> RFID/各種センサーソリューション <input type="checkbox"/> ハンディーターミナル
所在地 〒					
会社名			所属/役職		
氏名			E-mail		
TEL			FAX		

お問い合わせ先

●展示会に関するお問い合わせ

日本イージェイケイ(株)
〒105-0011 東京都港区芝公園1-2-6 ランドマーク芝公園7F
TEL: 03-6459-0444 FAX: 03-6459-0445 E-mail: wj-info@ejk-japan.co.jp

■日本イージェイケイ(株):
新市場発掘にチャレンジするトレード・イベント・オーガナイザーです。

●コンファレンスに関するお問い合わせ

(株)リックテレコム コンベンション企画部
〒113-0034 東京都文京区湯島3-7-7
TEL: 03-3834-8134 FAX: 03-3834-8009 E-mail: wjc@ric.co.jp

■(株)リックテレコム:
出版とイベントのメディアミックスでテレコム/IT事業に貢献する情報企業です。